

事例紹介Menu

自治体の職員の方にご出講いただき、事例紹介をしていただきました。

埼玉県吉川市

デジタル化と住民サービス向上の取組

研修科目：行政のデジタル化の推進～所管課の業務改革(DX)～

研修期間：令和6年6月17日(月)～6月21日(金)

概要：

吉川市では、令和4年度からDXに関する5か年計画として、庁内横断的な「吉川市DX推進本部」を設置したうえで、DX推進の意識醸成やSWOT分析等を通じ、全庁を挙げた「吉川市DX推進計画」の策定に至り、システム標準化による業務見直し等を重ねながら、現在も庁内事業のDX化を進めているところです。

どのような経緯で庁内DX化を進めているのか、職員の意識醸成、業務の見直し、DXの実行といったプロセスのもと、具体的な取組内容や事例とともに分かりやすくお話いただき、自治体DX化を推進するモデルとして、研修生が知りたい内容が網羅された、自治体にとって大変参考となる講義でした。

栃木県宇都宮市

ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)形成に向けたまちづくり

研修科目：人口減少時代の都市計画

研修期間：令和6年6月24日(月)～6月28日(金)

概要：

宇都宮市では、市が目指すまちづくり「スマートシティ」の実現に向け、その基盤となる「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」の形成に向けた取組を積極的に進めています。

令和5年8月の芳賀・宇都宮LRT(ライトライン)開業を契機とした、停留場周辺の沿線まちづくりなどのまちの機能と居住の誘導に向けた施策をはじめ、公共交通の運賃負担軽減やネットワーク化などの公共交通の利用促進に向けた施策等について紹介いただき、研修生にとって大変参考になる講義でした。

福島県会津若松市

働き方改革に取り組む自治体のリアルすぎる挑戦の道のり

研修科目：自治体の働き方改革

研修期間：令和6年6月24日(月)～6月28日(金)

概要：

会津若松市では、令和2年度以降外部専門機関の支援を受けながら働き方改革の取組を本格化させ、幹部の意識改革、全庁的な推進体制の整備、指針の策定などを進めてきました。

モデル職場を選定し、スモールステップでも着実に変化を起こしてきた歩みをさらに多くの職場に横展開するとともに、蓄積された事例を全庁で共有しながら、さらにレベルアップした全庁的な課題の解決につなげています。

同僚に感謝を伝えて心理的安全性を高める「サンキューフライデー」、窓口効率化の「アポイント制」、業務棚卸の「へらす会議」など、多種多様な事例を紹介していただきました。

特に印象的だったのは、自治体目線のリアルな現状を聴くことができたこと。成功事例も失敗事例もすべて含めて、赤裸々に語ってくださったため、大変貴重な機会を得ることができました。

茨城県取手市

議会のペーパーレス化等

研修科目：議会事務①

研修期間：令和6年7月22日(月)～7月26日(金)

概要：

取手市議会では、令和2年8月のタブレット導入後、「電子書棚アプリによる議会資料のペーパーレス化」「タブレットとアプリによる表決や委員会での投票選挙」「オンライン会議アプリを活用したオンライン委員会」など様々な取組を展開しています。

成功部分だけではなく、課題となっている部分も直接聞くことができ、研修生にとって大変有益な講義でした。